

成道館通信

令和2年1月
第223号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



我々は、自らが積み重ねる行動の集大成である。
アリストテレス

公立高校入学者選抜制度改革

選抜の内容

一次選抜

- ・全ての高等学校・学科において、学力検査の実施及び調査書の活用による入学者選抜を実施する。学校・学科ごとに、独自検査の実施を可能とする。
- ・全ての高等学校・学科において、受検者全員に「自己表現カード」を作成させ、当該カードを活用した「自己表現」を実施する。
- ・学力検査、調査書及び自己表現の比重は、次の割合を基本とし、学力検査における傾斜配点を可能とする。

学力検査：調査書：自己表現 = 6：2：2

- ・高等学校・学科ごとに、入学定員の一部において、学力検査や調査書等の比重の設定、学力検査における活用教科の設定、調査書における活用教科の設定や傾斜配点を可能とする。

二次選抜

- ・「一次選抜」の合格者が入学定員に満たなかった高等学校・学科において、その特色を踏まえて、入学者選抜を実施する。

調査書

中学校において作成する調査書については、次のとおりとする。

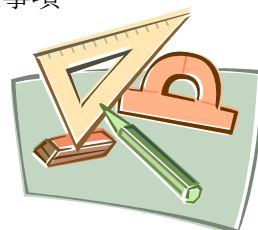
- ・記載内容：志望校等、氏名、性別、学習の記録（評定）、特記事項
- ・対象学年：第1学年から第3学年まで

学習の記録（評定）における学年間の比重は、次のとおりとする。

- ・第1学年：第2学年：第3学年 = 1：1：3

実施時期

令和5年度入学者選抜（現在の小学校6年生が対象）から実施する



共通テスト国・数記述式問題見送り 文科相が正式表明

大学入学共通テストをめぐる問題で、萩生田光一文部科学相は来年度から予定していた国語と数学の記述式問題の導入を見送ると正式に表明した。採点業務などをめぐる課題が解決できず、受験生らの不安を取り除けないと判断した。11月に導入見送りが決まった英語民間検定試験に続く方針転換で、文科省が進めてきた入試改革は、目玉としていた2本柱を失うこととなった。

萩生田氏は同日の閣議後会見で、記述式問題の採点をめぐる改善策を検証した結果、(1)採点の精度を高めることはできるが、採点ミスゼロにすることはできない(2)自己採点で一定の改善が図られることは確認したが、採点結果との不一致を格段に改善することまでは難しい—ことなどが分かったと指摘。「受験生に安心して受験できる態勢を早急に整えることは、現時点において困難であり、導入見送りの判断をした」と述べた。

記述式問題をめぐっては、50万人分と予想される答案を短期間で採点しなければならず、民間業者による採点ミスなどの懸念があるほか、とくに国語の問題で自己採点の難しさなどが指摘されていた。文科省では大学入試センターや業者と連携し、改善策を検討したが、テスト本番まで残り1年余りとなる中、抜本的な解決策のめどが立たず、受験生らの不安を払拭するのは困難と判断した。

呉三津田高校に行ってきました

1月8日(水)、呉三津田高校に行き授業を見せていただきました。4時間目のスーパー英語教師、岡寄先生の高2の授業はオールイングリッシュでした。英語の文章を読み、それについての意見を英語で発言します。先生の質問もちろん英語。授業中は一切日本語での発言はありません。

興味のある人は呉三津田高校を選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。

1月・2月の予定

1月

- 5日 中3そっくり模試
- 6日 冬期講習会終了
- 7日 1月授業開始
- 12日 中3期末試験対策
- 19・26日 中3日曜講習

2月

- 2・9・16・23日 中3日曜講習
- 16日 中1・中2期末試験対策

